

しが「読み解く力」～実践編～

【小学校：家庭科・中学校：技術・家庭科(家庭分野)】

- 1 題材の目標
- 2 指導の計画
- 3 本時の目標
- 4 本時の流れ
- 5 本時において、特に「読み解く力」を高め、
発揮している児童生徒の姿
- 6 授業づくりのポイント
- 7 まとめ



【小学校：家庭科・中学校：技術・家庭科（家庭分野）】

「主体的・対話的で深い学び」の実現につながる
「読み解く力」の視点を踏まえた授業づくりのポイント

- ◇(小)日常生活の中から問題を見いだして、よりよくするための工夫を考え、実践を振り返る過程の中で、考えたことを表現するよう指導しているか。
- ◇(中)家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして、生活を工夫し創造するために考え、実践を振り返る過程の中で、考察したことを表現するよう指導しているか。

- 1 題材の目標
- 2 指導の計画
- 3 本時の目標
- 4 本時の流れ
- 5 本時において、特に「読み解く力」を高め、
発揮している児童生徒の姿
- 6 授業づくりのポイント
- 7 まとめ



題材名「購入・支払いと生活情報」（中学校）

- ・ 購入方法や支払い方法の特徴、売買契約の仕組みについて理解するとともに、物資・サービスの選択に必要な情報の収集・整理が適切にできる。
- ・ 物資・サービスの選択・購入、自立した消費者としての消費行動について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付ける。
- ・ よりよい生活の実現に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとする。

- 1 題材の目標
- 2 指導の計画
- 3 本時の目標
- 4 本時の流れ
- 5 本時において、特に「読み解く力」を高め、
発揮している児童生徒の姿
- 6 授業づくりのポイント
- 7 まとめ



第1時

①いろいろな購入方法

- ・店舗販売と無店舗販売の特徴がわかる。
- ・通信販売のトラブル事例を知って考える。

第2時

②購入前に知っておくこと ー売買契約ー

- ・売買契約についての問題発生の原因や予防方法を含め、理解する。
- ・多様な売買契約によるトラブルの事例を知って考える。

第3時

③いろいろな支払い方法

- ・即時払い、前払い、後払いの特徴を理解し、利点と問題点を理解する。
- ・3者間契約の仕組みを知り、キャッシュレス化について考える。



第4時【本時】

④情報を活用した上手な購入

- ・生活情報の収集や活用のしかたを理解し、目的に合った商品を選ぶために必要なことを考えてまとめる。

- 1 題材の目標
- 2 指導の計画
- 3 **本時の目標**
- 4 本時の流れ
- 5 本時において、特に「読み解く力」を高め、
発揮している児童生徒の姿
- 6 授業づくりのポイント
- 7 まとめ



- ・生活情報の収集や活用のしかたを理解し、目的に合った商品を選ぶために必要なことを考えてまとめることができる。

- 1 題材の目標
- 2 指導の計画
- 3 本時の目標
- 4 本時の流れ**
- 5 本時において、特に「読み解く力」を高め、
発揮している児童生徒の姿
- 6 授業づくりのポイント
- 7 まとめ



(1) 課題を見つけ、見通しをもつ

- ・生活情報の収集や活用のしかたを理解し、目的に合った商品を選ぶために必要なことをまとめよう。

(2) 自分で考える

(3) 共に学び合う

- ・商品を宣伝する広告を見て、消費者がひかれる表現を見つける。
- ・表現のイメージを共有し、なぜひかれてしまうのか話し合う。

(4) 学習をまとめる

- ・分析・整理したことをもとに、目的に合った商品を選ぶために必要なことをまとめる。

課題発見・解決のプロセス 課題を見つける ≫ 見通しをもつ ≫ 自分で考える ≫ 共に学び合う ≫ 学習をまとめる ≫ 学習を振り返る ≫ 新たな課題を見つける

- 1 題材の目標
- 2 指導の計画
- 3 本時の目標
- 4 本時の流れ
- 5 本時において、特に「読み解く力」を高め、
発揮している児童生徒の姿
- 6 授業づくりのポイント
- 7 まとめ





- ・ 自分が発見した「売るために有効」と思うところを共有し、多様な意見を分類する姿・・・ (B②)
- ・ 交流後、話し合ったことをもとに自分の考えを再構築する姿・・・ (B③)

- 1 題材の目標
- 2 指導の計画
- 3 本時の目標
- 4 本時の流れ
- 5 本時において、特に「読み解く力」を高め、
発揮している児童生徒の姿
- 6 授業づくりのポイント
- 7 まとめ



(1) 課題を見つけ、見直しをもつ

いつも目に入ってくる広告があつて気になるけど、その情報って信じていいのかな？

広告には大げさな表現やあやしい情報もあるのかな？
どんな情報があやしいの？

以前、家族が買い物に失敗してしまつたことがあつたな・・・



(1) 課題を見つけ、見通しをもつ

生活情報の収集や活用のしかたを理解し、目的に合った商品を選ぶために必要なことをまとめよう。



情報はたくさんあるけれど、
どう活用すればいいのかな？



- (2) 自分で考える
- (3) 共に学び合う

商品を宣伝する広告を見て、消費者がひかれる表現を見つける。

僕は、プレゼントや特典につられそう。

人気タレントが愛用している物もつい欲しくなるな。

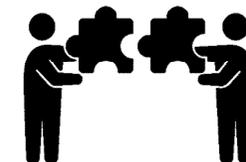
日にちや商品数が限定されていると、心がひかれるね。

品薄なものを買い占める人もいるみたい。



(3) 共に学び合う

表現のイメージを共有し、なぜひかれてしまうのか話し合う。



なぜ期間や数量が
限定されていると、
ひかれるのかな。

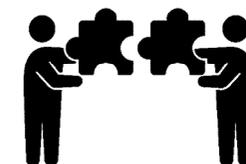


売るための表現
にはパターンが
あるのかな。



(3) 共に学び合う

表現のイメージを共有し、なぜひかれてしまうのか話し合う。



- ・ 限定●個！
- ・ 激レア商品！
- ・ 今週末まで！



希少



- ・ 80%OFF！
- ・ 今だけチャンス！
- ・ 1個プレゼント！
- ・ ポイント3倍！



特典



- ・ ●●選手着用モデル！
- ・ アイドルの70%が愛用！
- ・ 若者に大人気！
- ・ TV放送商品大好評中！



流行

(4) 学習をまとめる



期間や数量が限定されていると、ひかれる人が多かった。レアな物を買えるチャンスだと思うと、早く買いたくなるのだな。



自分はプレゼントにつられていたけど、みんなは違ったな。

以前、家族が買い物に失敗したのは、きっと売るための表現につられてしまったからだったんだ。



(4) 学習をまとめる

分析・整理したことをもとに、目的に合った商品を選ぶために必要なことをまとめる。



消費者がひかれる表現パターンがわかったので、信用できる情報かどうか見極めて商品を選びたい。

消費者として大切なことなので、家族や地域の人、下級生にもわかりやすく伝えたい。



今度、クラブの練習用シューズを買いたいから、部員や家族に聞いたり、ネット検索したりして、もう少し情報を調べてみよう。

発展的な実践例として…

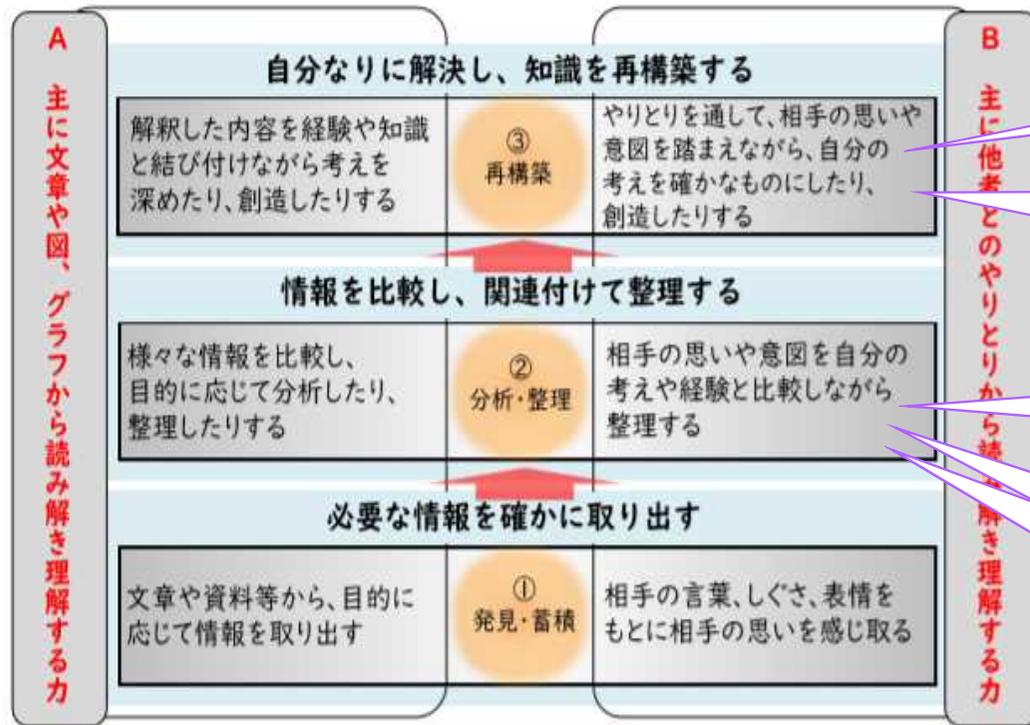


再構築
したことを、
他の人に知
らせる活動
等も…

- 1 題材の目標
- 2 指導の計画
- 3 本時の目標
- 4 本時の流れ
- 5 本時において、特に「読み解く力」を高め、
発揮している児童生徒の姿
- 6 授業づくりのポイント
- 7 まとめ

【本時で付けたい資質・能力】

生活情報の収集や活用のしかたを理解し、目的に合った商品を選ぶために必要なことを、友達の意見も踏まえながら考えてまとめることができる。



目的意識

多くの情報の中で、信用できる情報かどうか見極めて商品を選んでいきたい。

消費者として気を付けなければならない大切なことを、家族や周囲の人にわかりやすく伝えていきたい。

商品をアピールする表現には共通している点がありそうだ。

「希少さ」や「特典」にひかれたり、「流行」を敏感に感じたりする人の、心理を利用している表現であることがわかった。

情報収集の手段や、購入時にこだわることは人によって違うんだな。